

PENTAX

バリフォーカルプラス

世界初

特許出願中

TS3VP213ED-M



バリフォーカルレンズの操作性を飛躍的に改善
新ズーム機構で小型化と高い操作性を両立

ズーミング中もボケのない画像で
構図あわせが簡単

メガピクセルカメラ対応の高精細光学系
シビアなピント調整も簡単操作

Varifocal Plus は、構図あわせが簡単！

- ✓ ズーミング中に画像がボケてしまい構図あわせが非常に面倒だった従来のバリフォーカルレンズ。この操作性を飛躍的に改善！「ピントあわせ」を素早く確実に、そして簡単にします！
- ✓ 本物のメガピクセルレンズのために、バリフォーカルのパッケージでズームレンズの操作性を獲得、実現しました。
- ✓ メガピクセルカメラでも何度も調整を繰り返すことなく簡単に構図あわせ・ピント調整ができ、設置の作業性が格段に向上。作業の簡素化・作業時間の短縮に貢献します。

Varifocal Plus とバリフォーカルレンズの操作性の比較

■ 新製品 バリフォーカルプラスでの調整

Step.1 Focusing



ピントを合わせて

Step.2 Zooming



あとはズーミングで構図を合わせるだけの簡単操作



従来のバリフォーカルレンズは、ピント調整とズーミングを交互に繰り返して、構図あわせを行います。

このときズーミングを行うたびにピントがボケてしまうので構図あわせが非常に面倒でした。

Varifocal Plus はピントを合わせて、ズーミングを行うだけで構図あわせが簡単に行えます。

■ 従来のバリフォーカルレンズでの調整

Step.1 Focusing



ピントを合わせて

Step.2 Zooming



ズームしたら
あれ？ピンボケ…

Step.3 Focusing



しまった…
寄り過ぎた！

Step.4 Zooming



ズームしたら また
ボケた！合わせにくいな～

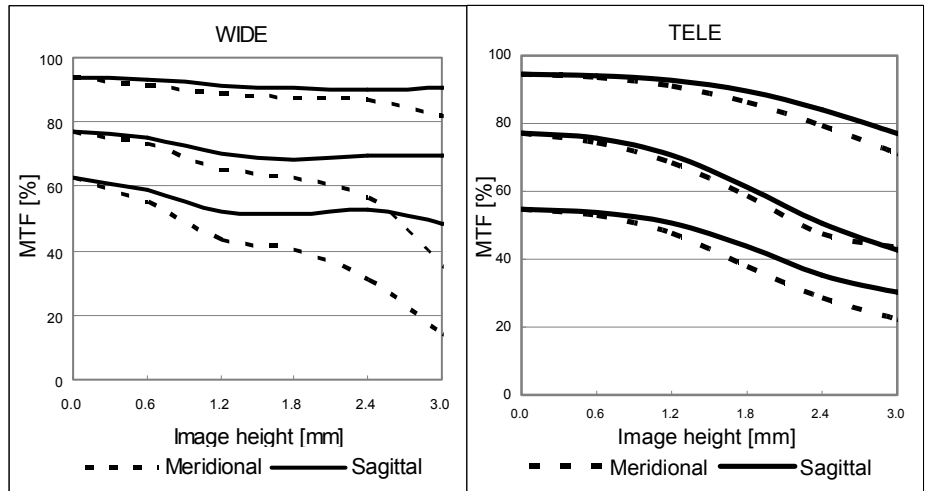
Step.5 Focusing



やっと調整できたけど、これを
何台も調整するのは面倒！

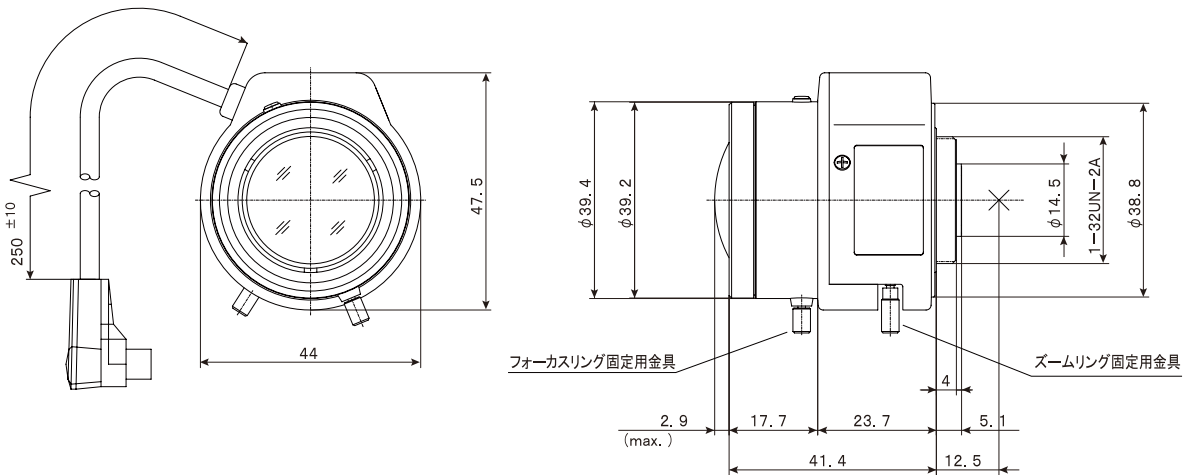
Varifocal Plus は、メガピクセルカメラに対応する高解像レンズ

- ✓ WIDEからTELEまで高解像で細かい被写体もくっきり再現します
- ✓ 高解像化するネットワークカメラに最適です
- ✓ 画像出力に若干のタイムラグのあるネットワークカメラでは、バリフォーカルプラスの調整のしやすさが、さらに作業性の向上に威力を発揮します



(FRQ 20,60,120lp/mm)

Varifocal Plus 外観図



Varifocal Plus スペック詳細

型名	TS3VP213ED-M
焦点距離	2.6~8.0mm
最大口径比	1:1.3
絞り範囲	F1.3~180 相当
水平画角[°]	104.4° ~35.5°
最短撮影距離	0.3m
バックフォーカス	8.02mm
外形寸法	44.0(W)×47.5(H)×44.3(D)mm
質量	70g
マウント	CS マウント
備考	メガピクセル対応。オートアイリス(DCタイプ、JEITA 推奨 4P コネクタ付)

PENTAX

【お問合せ先】
 HOYA株式会社
 PENTAX イメージング・システム事業部
 セキュリティ営業部 国内営業グループ
 〒174-8636 東京都板橋区前野町 2-36-9
 TEL: 03-3960-0336(ダイヤルイン) FAX: 03-3960-0337
 HP: <http://www.pentax.jp/>
 E-mail: pentax.cctvlens@pc.hoya.co.jp

※記載内容は改良などのため予告なく変更する場合があります
 0902J